

放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

記入日: 2021年 12月 30日
事業所名: 夢門塾ゆうゆう笠岡2組

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	3	2		利用定員は、毎月法的に準じて適切に対応している。また、十分なスペースが確保できるように、活動場所を分け、人数を分散させるなどの工夫もしている。
	②	職員の配置は適切である	5			配置基準は満たしており法的な人員基準より多く職員配置している。
	③	衛生面の管理が行き届いている	5			感染対策マニュアルに基づいて実施している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	5			毎月、職員全体でミーティングを行っている。パートタイム職員には、引き継ぎノートを開覧し確認を行っている
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	5			保護者様の意見を職員全体で共有し業務改善に繋げるよう実施している。
	⑥	自己評価の結果を公開している	5			書面やホームページにて実施している。
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	5			事業所内で支援や行事企画についての全体ミーティングを開催している。また虐待防止・身体拘束・権利擁護・障がい特性の理解について・衛生管理・緊急時対応などの研修を受けている。
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	5			半年毎モニタリング面談を実施し現状把握や、保護者様のニーズを聞きながら、個別支援計画を作成している。
	⑨	活動の計画をチームで行っている	5			全職員で活動計画を考案している。過去の活動記録を参考に改善できるようにしている。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	5			利用者様に合わせた取り組み、新鮮なプログラムを企画し、活動計画の考案に努めている。
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	5			平日、休日、長期休暇に応じて課題を決めている。また季節に合ったプログラムを企画し、ねらいを持って活動内容設定している。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	5			基本的には集団活動を行っているが、子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5			支援開始前に、職員間で支援内容や役割分担について打合せを実施している。パートタイム職員には口頭又は書面にて共有している。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	5			正しく記録を取る事を徹底し支援の検証・改善につなげている。
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	5			半年毎に、モニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している。
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	5			ガイドラインを確認しながら、基本活動を複数組み合わせる支援を行っている。

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5			連携を常に取り、情報共有を行っている。
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	3	2		学校等と情報共有している。
	⑲	子校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している		3	2	現在、障がい福祉サービス事業所への移行対象者がいない。
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	1		児童発達支援センター、自立支援協議会、社会福祉課、子育て支援課等、必要に応じて連携している。
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	5			利用の様子を連絡帳やコドモン、送迎時で保護者へお伝えしている。また専門機関への受診の際、事業所での活動の様子を文書でお伝えし、受診結果の報告をいただく事もある。
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	4	1		契約時に説明を行っている。質問等あれば必要に応じて対応している。
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	4	1		送迎時・来所時・電話等で随時対応している。
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	—	—	—	コロナ対策のため本年度は開催が困難であった。
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5			子どもや保護者様からの苦情があれば、迅速に対応し、必要に応じて相談支援専門員を含め対応している。また、苦情対応体制は整備している。
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	5			毎月、お便り・月間行事予定表の発行、又ブログにて情報発信している。
	㉗	個人情報保護に十分注意している	5			個人情報の扱いの書類関連は事業所内に保管し持出厳禁を維持している。職員は就職・退職の際、個人情報保護厳守の誓約書を提出している。
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	5			視覚支援の活用を行っている。連絡帳、電話、コドモンを選んで頂き個々に対応をとっている。
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている		5		コロナ禍の影響で参加可能な地域行事がなかった。
非常時などの対応	㉚	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	5			緊急対応、防犯、感染症マニュアルを策定し、職員に周知徹底している。
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	5			毎年2回実施している。
	㉜	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5			毎年、虐待防止の研修に参加している。
	㉝	いかなる場合も身体拘束を行う場合に、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	5			契約時に身体拘束の必要がある場合についての説明はしている。
	㉞	保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	5			投薬用紙に記入・押印して頂き、実施している。
	㉟	ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	5			ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有し改善している。
保護者様評価、自己評価についてまとめ						
<p>今年度も、新型コロナウイルスの影響で活動の幅が狭まるなか、支援に満足していただけただけの方が多く、嬉しく思います。しかし、課題も多くある為、職員で共有し、解決策を見つけていきたいと思っております。また今後もオンラインなどを積極的に活用し、より充実した支援につなげていけるよう努めてまいります。</p>						